

JABEE認定について

日本技術者教育認定機構(JABEE:Japan Accreditation Board for Engineering Education/設立1999年11月19日)は、技術系の学協会と密接に連携しながら技術者教育プログラムの審査・認定を行う非政府団体です。大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定するという専門認定に(Professional Accreditation)制度(日本技術者教育認定制度)に従って審査し、認定します。これを一般にJABEE(ジャビー)認定と呼んでいます。

JABEEから認定された技術者教育プログラムを修了した者は、科学技術の知識とその運用能力を備えた実践的技術者の基礎にあることが保証され、「修習技術者」となり、「技術士」の第一次試験が免除されます。また、申請・登録により「技術士補」になることができます。さらに、「修習技術者」は、必要な経験を積んだ後に技術士第二次試験を受験することができます。技術士第二次試験合格後、技術士登録をすることで、技術者として最高レベルの1つである「技術士」の資格を得ることができます。

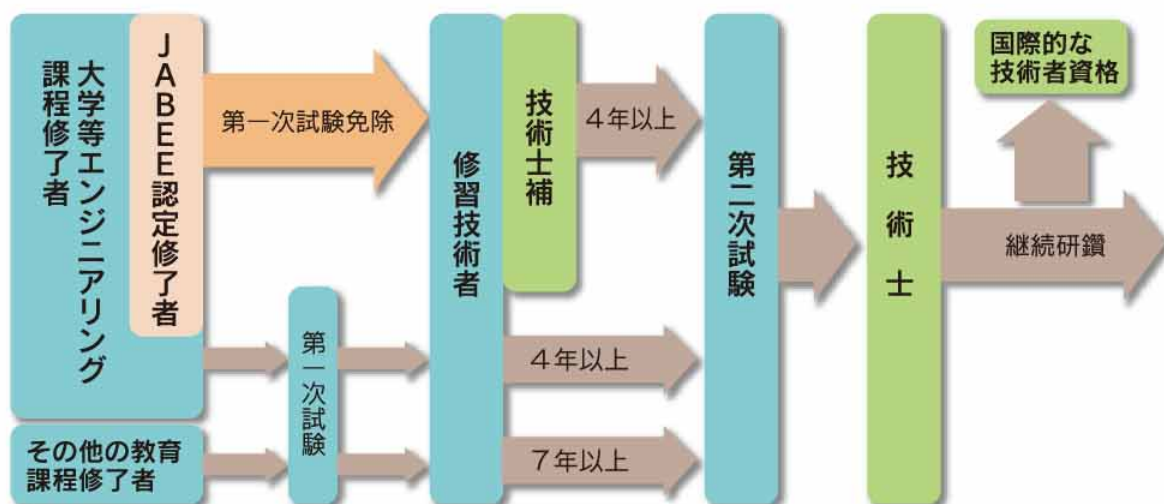
また、JABEEは、学士レベルの技術者教育の質的同等性を、国境を越えて相互に認め合うことを取り決めたワシントン協定(Washington Accord)に加盟しており、JABEEから認定された技術者教育プログラムは、国内のみならず国際的な水準であることが保証されます。

本校では、平成17年度(2005年度)に「システムデザイン工学プログラム」(本科4年から専攻科2年までの技術者教育プログラム)でJABEE認定制度を受審しました。そして、本教育プログラムは平成18年5月8日に2005年度認定プログラム(認定開始年度:2005年度)として正式に認定されました。



JABEE認定証の写し

技術士資格取得までのしくみ



(社)日本技術士会「技術士試験 受験のすすめ」
(平成18年2月)より抜粋